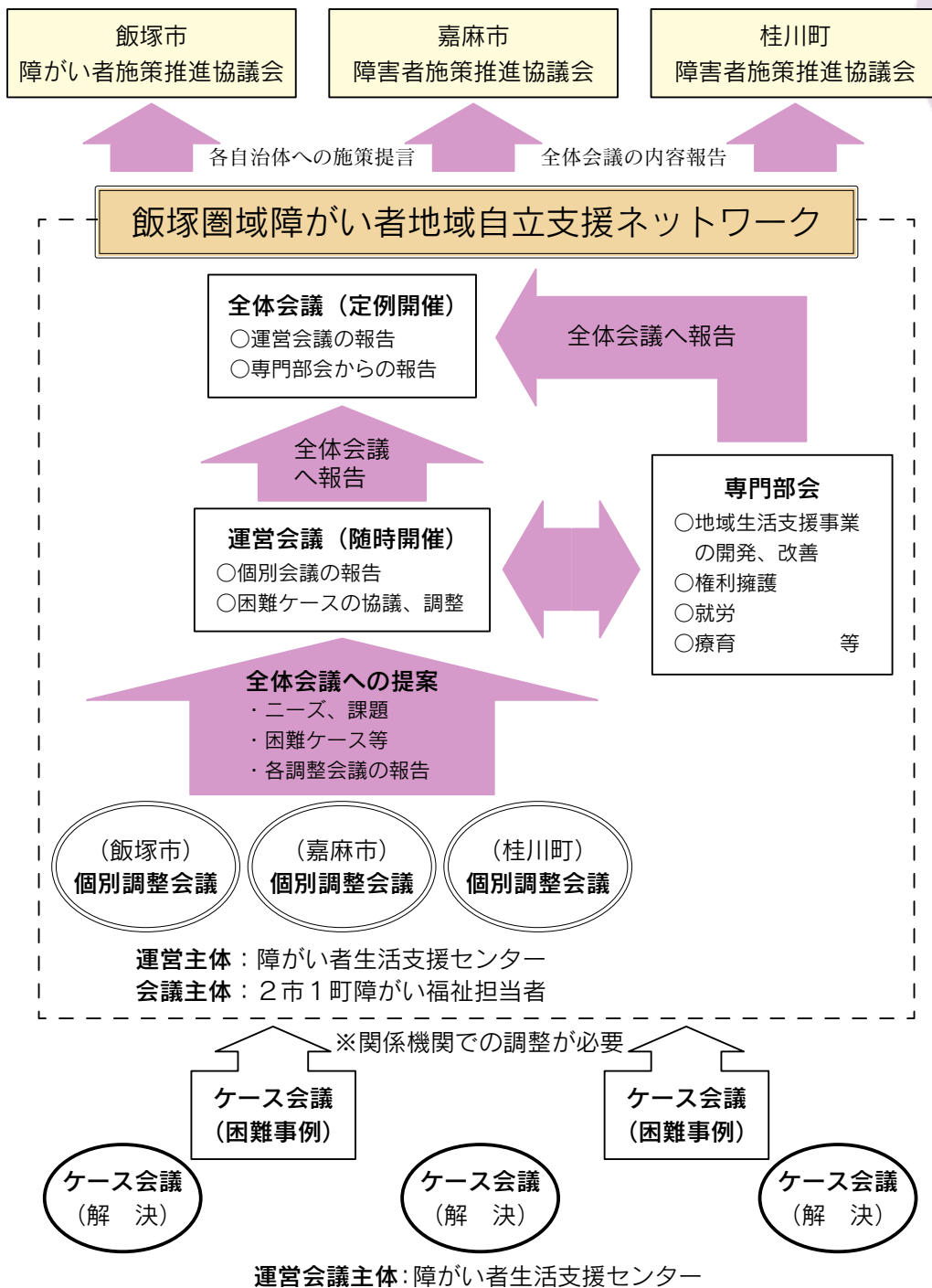


〈飯塚圏域障がい者地域自立支援ネットワーク〉



障がいのある人の視点に 基づく相談支援事業へ

第V節 関係機関等との連携

〔飯塚圏域障がい者地域自立支援ネットワーク〕

飯塚圏域障がい者地域自立支援ネットワーク（地域自立支援協議会）では、桂川町、飯塚市及び嘉麻市の障がい福祉担当課や障がい者生活支援センターを運営主体とし、障がいのある人の視点に基づく相談支援事業の運営評価や、地域生活支援に資する人材の育成、また不足している社会資源の開発や障がい者施策への反映等を行い、地域におけるネットワークの構築・強化を推進します。（平成21年4月発足）

- 個別調整会議
 - ・必要な事項を議題として開催する。
 - ・個人の課題解決のために開催。関係者が情報の共有及び交換を行うことで、問題解決のために必要な議論を行います。
- 運営会議
 - ・各地域における個別調整会議の内容報告、困難事例解決について2市1町の広域レベルでの協議を行います。
- 全体会議
 - ・個別調整会議及び運営会議に関係したすべての事業者、行政関係者等が参加し、ネットワーク全体の課題について協議を行います。
- 専門会議（プロジェクトチーム）
 - ・各会議において明らかになった地域における障がい者施策における課題について、専門的に調査・研究を行います。